

今日のシライ中

SCIENCE ROOM 2 白井中学校理科室から

今回は、白井中で発見した SDGs を紹介します！みんな知らないうちに実践している！？

6 安全な水とトイレ を世界中に



「手洗い時の節水」

4月5月と数回しかなかった登校日（個別相談日）でしたが、登校してくる生徒を手洗い場に出迎えていました。そして手洗いの様子を見ていると、全学年の生徒が、手に石鹸をつけた後、きちんと水道を止め、時間をかけて手洗いをしていました。（最後には、石鹸がついた蛇口に水をかけ、綺麗にしてから去る生徒が何人も！）ちょっとしたことですが、誰もが意識次第でできることですね。白井中の生徒は、習慣として身に付いていて素晴らしいです。

4 質の高い教育を みんなに



「ドリルパークの活用」

学校から出た課題以外の学習にも励む生徒がしっかりといるようです。ドリルパークを活用する生徒も増えています。最も多い生徒で、解いた問題数が2500問以上！主体的に学習に取り組める姿勢は立派です。インターネットの普及により、世界中の人々が平等に情報を得られる時代になってきました。興味のあることをいつでも吸収できます。コロナウイルスに対しての正しい知識を自ら調べ、正しく予防する、なんてことも今だからこそできる学びかもしれません。

3 すべての人に 健康と福祉を



「ヘアドネーション(※)」

白井中に赴任してから、ヘアドネーションを行っている生徒に数名出会いました。また、国語科の授業で行っている校内弁論にて、ヘアドネーションの必要性を訴えていた生徒もいました。なかなか皆が実践できることではありませんが、高い意識をもった中学生がいることに大変感心します。

※癌や白血病、先天性の無毛症、不慮の事故などにより髪の毛を失った子供たちに、寄付された髪の毛を使用してウィッグを無償提供する活動

12 つくる責任 つかう責任



「手すりがきれいに」

休校期間中、用務員さんによって、校内西階段の手すりがきれいに塗り替えられました。学校では普段から、破損・劣化した物があると、すぐに買い替えるのではなく、まず用務員さんが修繕を試みて下さいます。私自身はつい、よく考えれば買う必要がなかったものを衝動買い、食材を余らせてしまう、といったことがあるので反省です。「つかう責任」についてしっかりと考え、エシカル消費(※)を心掛けたいと思います。

※地域の活性化や雇用なども含む、人や地球環境、社会に配慮した消費